

テイコプラニン治療を受けられた患者様へ

現在、当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。患者さんもしくは患者さんの代理人の方が、情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用はいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益な扱いを受けることはありません。

【研究課題名】

TEIC の遊離血中トラフ濃度と血小板減少症の関連性

【研究の目的】

テイコプラニン (TEIC) は血中での濃度が一定より高くなると血小板 (Plt) 減少のリスクが増加するという報告があります。実際は報告よりも低濃度で Plt 減少を経験することも多く見られます。TEIC は血液中ではほとんど蛋白質と結合しており、その状態の血液の濃度（総トラフ濃度 (Tt)）をみて治療を行なっています。タンパク質に結合していない血液の濃度（遊離血中トラフ濃度 (Ft)）と Plt 減少の発現との関係は明らかでないため、今回その関連性を調査します。

【対象となる患者さん】

2019 年 1 月～2023 年 12 月の 5 年間に TEIC 治療を 3 日以上受け、1 回以上トラフ濃度を測定した患者さん

【研究期間】

宝塚市立病院 病院長の実施許可日より 2026 年 3 月 30 日まで

【情報の使用を開始する予定日】

2024 年 9 月 19 日

【研究の方法】

【使用させていただく診療データ】に記載の診療データをカルテから収集し、分析します。

【使用させていただく診療データ】

年齢、体重、性別

TEIC 投与理由と投与期間および投与量

TEIC 投与に伴う転帰

併用薬剤

検査データ (Scr、Tt および Ft、Alb、Plt、AST、ALT)

【個人情報の取り扱いと倫理的事項】

研究データは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

また、この研究成果は学会や学術雑誌などで発表いたしますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理審査委員会の審査・承認及び病院長の実施許可を得て実施しています。

【研究機関・研究機関の長】

宝塚市立病院 病院長 岡田 敏弘

〒665-0827 宝塚市小浜 4 丁目 5-1

TEL: 0797-87-1161 (代表)

【臨床情報の管理責任者】

宝塚市病院 薬剤部 小澤 拓

住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161 (代表)

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

宝塚市病院 薬剤部 小澤 拓

住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1 電話番号：0797-87-1161 (代表)